

小規模企業景気動向調査

[平成25年11月期調査]

～懸念材料はあるものの2ヵ月連続で全業種改善し、回復基調が続く小規模企業景況～

2013年12月27日
全国商工会連合会

<調査概要>

調査対象：全国約300商工会の経営指導員

調査時点：2013年11月末

調査方法：対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式

<産業全体> ◇…懸念材料はあるものの2ヵ月連続で全業種改善し、回復基調が続く小規模企業景況…◇

11月期の小規模企業景気動向調査では、産業全体の売上額、採算、資金繰りおよび業況DI(景気動向指数・前年同月比)はいずれも小幅な改善となった。経営指導員から、好転材料としては、一部の事業者で、消費増税を見据えた設備資金や前向きな運転資金の融資相談や借入申込みが増加しているとの報告があった。また、悪化材料としては、金融機関で、追加資金や創業資金の借入申込が断られるケースがあったとの報告があった。消費増税前の駆け込み需要により、建設業、小売業で受注が増加しているとの報告があった一方で、増税後の反動や価格転嫁問題を懸念する報告も多かった。

<製造業> ◇…受注は好調だが、原材料費・燃料費の高騰で採算が厳しい製造業…◇

製造業は、売上額および業況DIは改善したものの、採算DIは若干悪化し、資金繰りDIは不変であった。経営指導員から、好転材料としては、①機械・金属関連で、円安による輸出が好調で、自動車や工作機械関係の受注が増加している、②建設機械関連で、大手メーカーの受注好調に伴い下請業者も多忙であるなどの報告があった。また、悪化材料としては、①食料品関連で、電気代や燃料費、大豆や小麦粉などの原材料費の高騰により採算が取れず収益が上がらない、②機械部品関連で、発注ロットの縮小や受注単価の低下により採算がとれないなどの報告があった。

<建設業> ◇…公共・民間工事とも好調で、大幅な改善が続く建設業…◇

建設業は、売上額、採算、資金繰りおよび業況DIはいずれも大幅な改善となった。経営指導員から、好転材料としては、①公共工事で、豪雨災害復旧工事や道路建設工事などの発注が引き続き好調であった、②住宅関連で、消費増税前の駆け込み需要により新築やリフォームの受注が引き続き堅調で、ハウスメーカーの下請、左官や電気設備などの工事業者も多忙である、③太陽光発電関連で、設置の相談や工事が増加しているなどの報告があった。また、悪化材料としては、①依然、職人不足が続いており受注機会を逃している、②資材費や外注費が増加し採算が取れないなどの報告があった。

<小売業> ◇…季節要因や消費増税前の駆け込み需要により、改善が続く小売業…◇

小売業は、売上額、採算、資金繰りおよび業況DIはいずれも大幅な改善となった。経営指導員から、好転材料としては、①衣料品関連で、寒くなり、アウターなどの冬物衣料の動きが良く売上が増加した、②一部地域で、消費増税前の駆け込み需要により、冷蔵庫などの家電製品に動きがみられたり、自動車の契約台数が増加したなどの報告があった。また、悪化材料としては、食料品関連の小規模店で、複合施設などの大型店やコンビニとの競争が激しく、顧客が奪われ廃業したとの報告があった。

<サービス業> ◇…一部業種で明るい動きはあるが、足踏み状態が続くサービス業…◇

サービス業は、売上額、採算および資金繰りDIは多少改善したものの、業況DIは不変であった。経営指導員から、好転材料としては、①宿泊関連で、紅葉シーズンで、週末を中心とした宿泊客の増加により売上が増加した、②福祉関連で、介護・看護施設の創業や事業拡大が増加しているなどの報告があった。また、悪化材料としては、①クリーニング業で、原油の高騰でハンガーなどの資材や洗剤がさらに値上がりし、採算が取れず厳しい、②飲食関連で、忘年会などの利用が増えているものの、客単価が低く採算が取れないなどの報告があった。

業種	産業全体			製造業			建設業		
	10月	11月	前月比	10月	11月	前月比	10月	11月	前月比
売上額	▲ 2.8	2.0	4.8	▲ 3.6	2.3	5.9	26.8	33.2	6.4
採算	▲ 13.8	▲ 11.2	2.6	▲ 15.3	▲ 17.0	▲ 1.7	5.0	10.8	5.8
資金繰り	▲ 12.0	▲ 7.8	4.2	▲ 11.5	▲ 11.6	▲ 0.1	▲ 0.2	6.3	6.5
業況	▲ 9.2	▲ 4.5	4.7	▲ 13.9	▲ 10.3	3.6	19.0	28.0	9.0

業種	小売業			サービス業		
	10月	11月	前月比	10月	11月	前月比
売上額	▲ 18.7	▲ 13.0	5.7	▲ 15.9	▲ 14.6	1.3
採算	▲ 25.6	▲ 20.2	5.4	▲ 19.3	▲ 18.1	1.2
資金繰り	▲ 20.9	▲ 14.0	6.9	▲ 15.3	▲ 12.1	3.2
業況	▲ 24.7	▲ 19.2	5.5	▲ 17.1	▲ 16.8	0.3

注) DI(景気動向指数)は各調査項目について、増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示す。